

伊豆の国市水道事業等経営審議会 会議録

会議の名称	平成21年度 第4回 伊豆の国市水道事業等経営審議会
開催日時	平成21年11月18日(水) 午後1時30分 開議
開催場所	伊豆の国市役所長岡庁舎 第4会議室
出席委員	高井 利和 加藤 寛治 原 唯彦 渡邊 武彦 杉山 操 杉山 三枝子 渡邊 靖幸
欠席委員	梅原 辰夫 田村 紀久子 安田 昌代
出席職員	川口都市整備部長 塩谷上下水道課長 大熊主幹
会議次第	1. 開会 2. 会長あいさつ 3. 協議事項 (1)料金算定について 4. その他 5. 閉会
主な発言要旨	別紙「質疑応答要旨」参照

質 疑 応 答 要 旨

発 言 者	内 容
事務局	「水道料金算定について」の内容について、資料に沿って説明。
会 長	ただ今の説明につきまして、質疑をお願いします。
委 員	前回の時に頂きました計画の中に、人口推移の予測が出ていましたが、人口はこの4年間を見ると大体5万人前後で落ち着いていると思っておりますが、今後の予想は大体5万人くらいで行けるといふ市の判断でしょうか。
事務局	人口推計でございますけれども、平成21年度に伊豆の国市水道事業の創設認可をいただきましたが、人口5万人を対象に計画を立てています。上水道事業の給水人口は、43,400人で認可をとっており、総合計画の人口推計と合わせてあります。
委 員	伊豆の国市が、5～10年で極端な変動があるとは思えないのですが、その点についてお尋ねしたいのですが。
事務局	水道は、上水道、簡水、民営簡水の地域がありまして、上水道の給水人口が、43,400人になります。来年、立花台、星和が統合され、約480件増えます。最近の伊豆の国市の傾向として、給水人口は減っているのですが、給水世帯は増えるという現象が出ています。
委 員	一番懸念されるのは、人口が減ると使用水量が減ることです。伊豆の国市が、平成29年度には人口5万人、給水人口が43,400人であると予測していて、それ以下にはならないということではないのでしょうか。

発言者	内 容
事務局	はい。認可は、45,000人でとっているのですが、計画では平成29年に43,400人になるということです。
委 員	今説明してくれた水道料金算定も、人口ではなくて給水人口を想定していますか。
事務局	そうです。一番問題なのは、有収水量がかなり減っていることです。世帯数は増えているが、使用水量は減っています。今回の料金算定は、平成21～25年で有収水量等を決めて、算定をさせてもらっている。10年の算定期間ですと、平成21～29年での試算でやらせてもらっています。その辺はご了解していただきたいと思います。
会 長	新料金がかかなり近隣と比較しても、まだ安いことには変わらないのですが、伊豆の国市の中では上がるわけですから、その辺を確認してもらいたい。分からないところは質問してください。
委 員	新旧の料金比較表があり、料金統合によって全体的に値が上がって、今まで以上の収益が上がると見ているのでしょうか。
事務局	はい、そのとおりです。
委 員	そこのところが苦情等の対象にならないのでしょうか。
事務局	それは考え方としてあるかもしれませんが。合併後は、3地区の管をループ化して安定供給を図る設備投資が、ここ9年でかなり必要になります。その財源として、起債で後年度負担とするのか、料金収益で事業投資をしていくのかは、考え方次第だと思います。今の考え方としては、できるだけ借金をしないで自前でやっていきたい。その他施設については、耐震化を図っています。今後、設備投資をして行かなければならない分については、給水収益を上げて、健全経営を図って行きたいという計画があります。

発言者	内 容
会 長	<p>今の質問は必ず出てくると思いますが、これだけの収益を上げないと、今後の設備投資ができないということを説明する必要があると思います。そのためには、ループ化と耐震化について具体的に説明して、この設備投資にこれだけお金が掛かると、だからこれくらいの収益がないとやって行けないと説明すれば、分かっていたけるとは思います。</p>
事務局	<p>それにつきましては、水道ビジョンのなかで、約48億円かけて整備する10年間の年次計画を示させてもらっています。市としてはこういう方向の中で進めて行きたいということです。</p>
委 員	<p>水道料金は、簡単に上げたり下げたりができない。5年試算で10年間そのままいくとすれば、収支がマイナスになるという懸念があるのですが、その辺はどうお考えでしょうか。</p>
事務局	<p>今回の方針の中で、算定期間5年を採用したというのは、算定要領の中に3年～5年を基準とするのが妥当と書かれているからですが、3年で毎年改定をするというのは、やはりお客様には目まぐるしさがある。</p> <p>また今回の料金改定は、3地区の料金を統一するという目的があります。旧料金には、大仁地区と葦山地区では倍近い差があるので、一度に変える方法と経過措置を取る方法もある。経過措置のことを考えれば、3年より5年の方がいいのではないかと思います。</p> <p>5年後、今の料金で設備投資ができるのなら、改定をもう少し先に延ばすことができる。算定期間を10年にすると、途中でまた上げるということとはできないので、5年がいいのではないのかと思います。</p>
会 長	<p>算定期間5年にして、今はなるべく安くしておいて、その後に値上げすることがあるかもしれないけど、なるべくその価格で長くやってもらう。算定期間5年でよろしいか皆さんのご意見を聞かせて欲しいですが。</p>

発言者	内 容
事務局	<p>私どもの方針は出させていただきましたが、皆さんの意見はいろいろあると思いますので、十分に議論していただきたい。今回の方針は、5年で試算して5年後に見直しをする。実際その料金でやってみて、採算が合わなければ、その5年後に料金改定を検討するという方法です。</p>
委 員	<p>とりあえず5年で算定して、それで10年くらいはいけるのではないかということですね。</p>
事務局	<p>そうですね。料金は、定期的に改定して行くというのが一番理想ですけれども、実際にやっている市町村は、ほとんど無いのが現状ですね。</p>
委 員	<p>なかなか変えられないという意味では、10年という考え方があるのですが、説明資料のなかで3～5年が標準とあり、料金算定期間は長くても5年だと思います。</p>
事務局	<p>料金を統一するという目的がありますので、資産維持費については、一番低く抑えた1%という考え方を示させていただきました。今の計画が実施のできるのならば、極力安い料金を設定して行くというのが基本だと思います。みなさんのご意見を聞かせていただきたいと思います。</p>
委 員	<p>やはりこういう時期ですから、景気が上向きになることは、全く考えられないですね。5年の1%というのが妥当だと思います。</p>
事務局	<p>料金は上がらない方が確かにいいですし、10年間の計画でこれから設備投資をしていくための利益が出ればいいわけです。この計画自体を5年間に短縮するならば、資産維持費を2～3%にして料金を上げて、もっと収益をあげていかなければならない。料金が安くて、市の方も何とか施設整備ができるならば、1%でよいと思います。</p>

発言者	内 容
事務局	<p>料金を決めようとするのは、非常に難しい話だと思います。ですから皆さん方に、市からの提案を各種団体等に持ち帰っていただいて、ただ「値段が一番安いのがいい」では議論にならないので、考え方とか皆さんの各種団体の方の意見を言っていただきたいと思っています。</p>
委 員	<p>意見を出してもらって、それをまとめていただければ、多分皆さんに分かってもらえると思います。</p>
事務局	<p>水道施設というのは、水道料金によって、新しくしたり、維持又は改良したりしていくことを考えて行くというのが根本にある。安い料金ですと、水道を維持していくための費用が足りないわけです。大仁が40円で、葦山が80円で、中間の60円という考え方ではなく、これからひとつの市として、維持したり改良したりするには、どの値段がふさわしいかということで考えていただきたい。</p>
委 員	<p>そうですね。数字を並べて、安いか高いかと聞いてきて、高いじゃないかと言われても、意見のずれというのはあると思います。</p> <p>先ほど自己資本で設備投資をするという話が出たのですけれども、将来的には何かありますか。</p>
事務局	<p>具体的には、旧町間を結ぶ連絡管です。今やっているのは、大仁と長岡を狩野川上で結ぶ連絡管です。すでに葦山と大仁については宗光寺で、葦山と長岡は狩野川を横断して管を繋いであります。全部を繋ぐには3～4年掛かかりますが、それについては起債を財源にします。というのは旧3町の積立金がありましたが、それを使うというのは、不公平感があるという意見もあるためです。ただその前後の連絡管については、旧3町の積立金を財源にする考え方です。ですから、起債はできるだけ抑えて、設備投資、改良、耐震補強をやって行こうと思っています。</p>

発言者	内 容
委 員	<p>今、耐震補強をすぐにでもやらなければならないという管は、どこでしょうか。</p>
事務局	<p>今、最優先に考えているのは石綿管の更新で、葦山の通称中央道に200mmの石綿管の更新を行っています。長岡地区では、江間から菖蒲橋、壩之上の県道沿いのところに石綿管があり、半分は更新しましたが、残り半分は下水道と一緒に更新したいと思っています。耐震補強後の管は、新潟の中越沖地震にも耐えられます。</p> <p>また、来年ですが、3,000tの鳴沢配水地の耐震補強を考えていて、長岡地区の長瀬に新しく配水地を作ります。</p>
事務局	<p>先ほどの起債の件で、なぜお金を借りるかということですが、葦山から長岡へと町を繋ぐ施設についても、伊豆の国市として借金するわけですので、大仁の人にもその借金を返すときには負担してもらおう。また、半永久的に近い施設にかかる費用を、今いる人だけで負担すると大変になるので、これからもずっと使っていくことを考えれば、後年度の人にも負担してもらおうというのが起債の考え方です。</p>
委 員	<p>そうですね。確かに起債というのは認められていて、貸してはくれるのですが、金利が高いですよ。</p>
事務局	<p>金利も高いです。例ですが下水道では、1年間で9億程度借金を返しています。</p>
委 員	<p>毎年、借金を払い続けているという感じですね。</p>
事務局	<p>そうですね、払いながら借りている。</p>
会 長	<p>水道は、先行投資しなければならないので、どうしても起債に頼っていかざるを得ない。バランスが難しいですね。</p>

発言者	内 容
委 員	<p>なぜ金額を上げる改定する必要があるのか、利用者はその辺をもう一回認識してもらい必要がある。「今の料金でできるじゃないか」「もっと安くしてほしい」という考え方に対しては、これだけの設備投資が必要だから、という説明をすれば感覚的にわかると思う。</p>
事務局	<p>数字が出ているために、余計にそう思うのですね。</p>
委 員	<p>その辺のところは、一般市民からすると、一番わかりやすいと思うのではないかと。</p>
事務局	<p>料金統一するのだけど、料金を平均化するためにやっているわけではないのです。数字が似ているので、そこを間違えられると困る。</p>
会 長	<p>大半の市民が、「高い料金と低い料金を平均している」という思いがあります。今の料金から、韮山は安くなるという感覚なのか、女性の方の意見がありますか。</p>
委 員	<p>説明を聞いていると、韮山は少し安くなる感想をもちます。大仁が高くなると地域で格差があり、異なる意見が出てくると思います。私達も皆さんに上手く話ができればいいのですが、その辺については、市の方で説明していただければと思います。</p>
事務局	<p>そうですね。伊豆の国市全体の水道の計画を、分かってもらわなければならないということです。</p>
委 員	<p>この会の記事が載った伊豆日日新聞を見た人から、江間はあと4、5年すれば、おいしい水が飲めると期待しているようでした。長岡地区へ来た人達から、水がまずいと言われたことがある。以前は、雨が降ると赤い水が出たり、凄いいカルキで洗濯ができなかったりということがありましたので、それに比べたら今はよくなりました。</p>

発言者	内 容
事務局	<p>そうだと思います。江間の水は、神島から送っているのですが、100%じゃないですからね。</p>
委 員	<p>その神島からもらっていること自体を、知らない人が結構います。</p>
事務局	<p>そうですか。</p>
委 員	<p>神島から水をもらっていますが、夏になるとまだよくないです。</p>
事務局	<p>今後はそれが無くなります。日通さんが、富士見ニュータウンに四日町水源から水を送っていた。その水源が要らなくなったということから、市がその水源を取得して江間に送ることになる。今度は水の量も多いですし、安全で安心した水になります。</p>
委 員	<p>畑に使う場合でも、料金は家庭用と同じですか。</p>
事務局	<p>畑については、旧町でルールが異なっていた。大仁は給水してなかったが、長岡・葦山は給水をしていた。葦山については、イチゴに水をやるのに浅井戸を使っていたが、地盤沈下が起きた。今でもこの観測を続けていますが、今は落ち着いているということです。畑は、やむを得ない理由があるとき以外は、基本的には駄目です。料金については一緒です。</p>
委 員	<p>回収不能な水道料金は、ありますか。</p>
事務局	<p>あります。倒産等に限り不能欠損していますが、それ以外は取り立てしています。</p>
委 員	<p>未収金というのは、どれくらいあるのですか。</p>
事務局	<p>累積で約1億円あり、年間に3千万円くらい増えています。</p>

発言者	内 容
委 員	約3千万円は、全然回収できていないのですか。
事務局	1年間に、過年度の滞納分を含めて、3千万円くらいは回収しています。
事務局	滞納分を一括納付できない人が多いので、分納計画書を提出させて、分割で納めてもらっています。
委 員	何件くらいですか。
事務局	平成18年度に、3期以上の人に未納のお知らせを出したことがあるのですが、その時1,600件だった記憶があります。その方々に全部通知を出しました。
委 員	納めない人達は、そのままタダで使っている訳ですか。
事務局	それについては、今給水停止をしています。
委 員	停止しています？ 止めるのは難しいですね。
事務局	昔は、温情で止めるまではしてなかったのですが、今は止めています。未納合計が5万円を超えたら、水道のバルブへ閉栓キャップを掛けます。納付するか、分納計画書を出してくれたら開ける方法になっています。
事務局	今も数十件くらい止めています。半分以上は、能力があって収めない人だと思います。
事務局	今まで役所は止めなかったですが、今はそういう時代ではないですから。

発言者	内 容
委 員	<p>お金があっても払わない人に対しては、止めるべきである。正直に払っている人と、払わない人がいるのでは不公平だし、メリハリはしっかりつけておかないといけない。</p>
会 長	<p>あとはどのようにして決めていくかということですね。</p>
事務局	<p>その辺については、今日資料を提出したばかりなので、一度持ち返ってゆっくり見ていただいて、団体さん等の会合等の席で、このことについて意見を聞いたりしていただいて、次の審議会の時に集約した意見を出していただいた方がいいと思います。</p>
会 長	<p>とりあえず今日説明を受けた資料を持ち帰っていただいて、多くの人と話をしてもらって、委員さんの意見にして集まってもらうということでいいですか。</p>
事務局	<p>そうしてください。</p>
会 長	<p>この資料の中に読んでも分からないことがたくさんあると思うので、まとめて質問していただけるとありがたい。水道料金は、女性が一番身近だと思いますから、特に女性の人の意見を聞いてみたい。例えば自分の家と他地区を比較して、お互いの立場で考えていただいてご意見をいただきたい。</p> <p>先ほどの説明のなかで、江間地区は水の環境がよくなる、葦山は料金が下がる可能性があるということでしたが、その辺を含めてご意見をまとめていただきたい。特に大仁地区は、値上げをどうすれば納得していただけるかと、上げざるえない立場の気持ちを説明していただきたい。</p>
事務局	<p>逡増制には水量の枠がありますが、段階だけでなく水量の幅も各市町によって異なっています。長岡の料金には、旅館を想定した1,000 m³以上のランクがあるなど、地域特性に応じて設定をしている。その辺も議論をするところではないのかとは思いますが。</p>

発言者	内 容
会 長	反対意見を多く集めていただきたいと思います。
事務局	そうですね。水道料金は、下水道料金とは違いまして、料金に格差を設けていないので、旅館さんもすべて同じ料金をいただいています。
委 員	資料を全部読むのは大変なので、説明を聞かないと理解できないと思います。用語も難しいし、数字もボリュームがありますしね。
委 員	料金の統一化の説明は聞きましたけど、特に大仁については、料金があがることを説得させられる材料が欲しいですね。水道料で、大きい設備投資するという理由は分かるのですが。
委 員	そのことについて、どのような反応が返って来るかですね。長岡・韮山は、かなり設備投資していて、大仁はほとんど手付かずでお金だけ上がりますでは、納得できない住民感情もあると思います。その辺のバランスも取らなければいけない。大仁地区でも、こういうことをやらなければならないということを、ある程度入れていかないといけない。
委 員	大仁地区で、設備投資しなければならない具体的なものはあるのですか。
事務局	それもそうですが、伊豆の国市になった後でも、旧3町の利益を計算しています。旧大仁の利益は、数百万円しかないので、大仁の水道を維持して行くための収益も積立金もない。だから値上げしなければならないところもある。
事務局	大仁地区は、平成22年度には赤字となると想定されます。
委 員	そういうことを材料としてほしい。

発言者	内 容
事務局	<p>平成22年度は、大仁地区単独で計算したら赤字に転落します。それは旭化成さんとの工業用水の契約が、平成22年6月に終了するからです。</p>
会 長	<p>そのところを、大仁の住民の皆さんにどれだけ理解していただいているかということですね。わかるように説明しておかないといけない。</p>
委 員	<p>今まで旭化成さんのおかげで、大仁の料金が安かったという認識をもっている人が少ないから、その辺の理解を広げていかないとはいけません。</p>
委 員	<p>ただ、大仁の人のなかにも、旭化成の酒類部門がなくなって、使用水量が減っているという認識は十分ありますから、説明すればそれは分かってくれると思います。</p>
委 員	<p>今まで大仁の人達は、旭化成さんのおかげで料金が安かったが、経営の現状についても説明しなければ納得してもらえないと思いますね。決して旭化成さんを悪くいうわけではなく、「今まで旭化成さんのおかげで、こんなに安くなっていた」という説明をすべきだと思います。</p>
会 長	<p>そんなことを想定しながら、どうやって説明していくかですね。そのためには、資料をきちんとみてもらって、もっと安くなる方法を考えてもらうのか、それとも今の選択肢の中で、どれが一番いいのか選んでもらうことになると思います。次回以降に意見をもち寄ってもらって、いろいろ検討していただきたいと思いますので、よろしくをお願いします。</p> <p style="text-align: center;">（以上、これは議事録の抜粋です。）</p>